特別塗装機「JALエコジェット・ネイチャー」が新たに就航

～ 地球環境や自然との調和への思いを形に～

2011年10月12日
第 １１０８５号

JALは、地球環境や自然との調和に対する思いを込めて、現在JALグループが参画・協力させて頂いているさまざまなプロジェクトのロゴマークを機体に描いた新たなエコ・デザイン塗装機「JALエコジェット・ネイチャー」を9月30日から就航させています。

「エコ・ファースト企業」であるJALグループは、環境負荷抑制と環境保全に積極的に取り組むとともに、お客さまや社会の皆さまに、身近な環境活動や生物多様性の大切さをお伝えする活動を率先して実行することを約束しています。その一環として、これまで、緑の尾翼の「JALエコジェット」や、「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」のロゴを描いた「COP10エコジェット」の就航など、航空輸送事業の特性を活かした、斬新かつユニークな啓発活動を実施してまいりました。

2011年から2020年は、「国連生物多様性の10年（UNDB）」です。JALグループは「自然との調和」の大切さを強く認識し、昨年に引き続いてUNDBの取り組みに協力すると同時に、鶴丸を掲げる日本のエアラインとして、美しい日本の自然を守り、その大切さを伝える活動を実施していくこととしました。

加えて、JALグループは、東北地方の震災からの早期復興を応援する活動のひとつとして、津波の被害で稲が栽培できなくなった仙台市若林区荒浜および名取市の田んぼで綿花を栽培し、農業の再生、雇用の確保、産業の創出を目指す「東北コットンプロジェクト」に参画しています。更に、東北地方の太平洋側沿岸部の自然公園を一体的に再編する環境省「三陸復興国立公園構想」など、東北の地に自然を再生し、自然と調和した生活を取り戻す取り組みを、JALグループも共に歩みながら、応援していきたいと考えています。

JALグループは、これら「自然」をキーワードとした各プロジェクトのロゴマークを機体に描いた特別塗装機「JALエコジェット・ネイチャー」を通じて、環境への配慮や自然との調和の重要性を、さらに広く、継続的に呼び掛けてまいります。

◆「JALエコジェット・ネイチャー　JAL Eco Jet “Nature”」の概要

- 機材：ボーイング777-200型機　（機体番号JA8984）
- 主要就航路線：羽田＝伊丹、福岡、札幌　（機材繰りにより、他の路線に就航することがあります。）

◆塗装されるロゴマーク

	空のエコ ～地球とともに～	これまでの「紙飛行機」をモチーフとした「空のエコ」マークをアレンジし、地球とそこに暮らす生きものたち（絶滅危惧種）との調和をイメージしたもの
	国連生物多様性の10年 （UN Decade on Biodiversity）	生物多様性保全の2020年目標を達成するため、国際社会が協力して取り組んでいくことを目指して国連総会で宣言された、2011～2020年の10年間の取り組み
	環境省 三陸復興国立公園構想	震災により破壊された自然の再生と雇用の維持、漁業など自然と調和した生活の再生を目指す、環境省による国立公園構想
	東北コットンプロジェクト ブランドロゴ	津波の被害から農業を再生させるプロジェクト「東北コットンプロジェクト」のロゴマーク
	東北コットンプロジェクト JAL参画ロゴ	JALグループとして、東北を応援するとともに、東北コットンプロジェクトへの参画を表すロゴマーク

◆「JALエコジェット・ネイチャー」の名称

2008年より運航してきた緑の尾翼の「JALエコジェット」は、“地球温暖化防止”を中心としたJALの環境活動のシンボルです。今般、国内線JALエコジェット機材塗り替えにあたり、昨年来力を入れている生物多様性の取り組みや、東北復興のプロジェクトのロゴマーク等、“自然との共生・調和”をテーマとしたエコ・デザイン塗装を実施。引き続き国際線で運航する緑の尾翼の「JALエコジェット」と区別する意味も含め、新エコ・デザイン機の名称を「JALエコジェット・ネイチャー」としました。

◆「JALエコジェット・ネイチャー」機内での啓発活動

・ エコの種配布

「JALエコジェット・ネイチャー」ご搭乗のお客さまに、植物を育てる楽しさ、花のある生活の楽しさと共に、緑化の大切さをお伝えします。

配布時期　：　2011年10月13日（木）～11月30日（水）
対象便　：　「JALエコジェット・ネイチャー」運航便
配布物　：　エコの種（クリサンセマム・ノースポール）

・ その他

従来から引き続いて、機内誌での情報提供を行うほか、今後、生物多様性啓発のリーフレット配布、環境絵本搭載やビデオ放映などを実施していく予定です。

「JALエコジェット・ネイチャー」やJALグループのさまざまな環境啓発活動についての詳細は、JALホームページ JAL Happy Eco Project（http://www.jal.com/happyeco/）をご覧下さい。

以　上